

関西大学 簡文館 大阪府指定文化財指定記念

2018年度 関西大学 年史資料展示室 企画展

簡文館 の 90年

大学昇格から現在まで



2018年4月1日[日] 開館

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 日曜・祝日・大学が定めた休日

場 所 関西大学千里山キャンパス
簡文館1階 年史資料展示室

※4月1日[日]・8日[日]・5月20日[日]は開館

入館料 無料

簡文館の90年

大学昇格から
現在まで



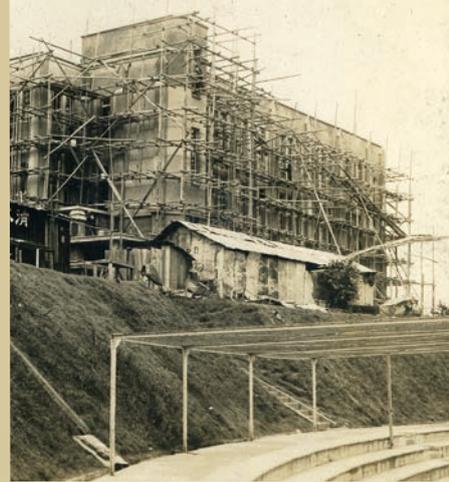
年史資料展示室では、2018年度の企画展として「簡文館の90年—大学昇格から現在まで—」を開催いたします。

簡文館は、1922(大正11)年の大学昇格による一連の建設工事のなかで、1928(昭和3)年に図書館として竣工し、本2018(平成30)年、90年を迎えました。

1955(昭和30)年には、建築家村野藤吾の設計による書庫と円形の閲覧室が増設され、外観が大きく変わりました。正門から法文坂を上がるにつれ、広大なグラウンドや段々畑と呼ばれた観覧席、その向こうに円形の図書館が見えてくる様子は、長く関西大学のシンボルとして多くの人の記憶に刻まれました。

1985(昭和60)年、現在の総合図書館が完成し、1994(平成6)年には博物館へと生まれ変わりました。さらに2007(平成19)年には簡文館は国の登録有形文化財となり、本年、戦後の近代建築としては初めて大阪府指定文化財に指定されました。

今回の企画展では、簡文館の文化財指定を記念し、パネルや写真、ゆかりの品を展示することで、竣工から90年にわたる簡文館のあゆみを、多くの方々に知っていただけるよう努めました。この展示を通じて、千里山キャンパスでもっとも古い建物が持っている様々な魅力を感じていただくことができれば幸いです。



関西大学年史編纂室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL:06-6368-1062(直通)
URL: <http://www.kansai-u.ac.jp/nenshi/>
E-Mail: nenshi@ml.kandai.jp

SSU 関西大学千里山キャンパス
阪急千里線「関大前」駅下車 徒歩10分
A ※お車でのご来場はご遠慮ください。

年史編纂室では、関西大学(廃止校・併設校を含む)に関する文書・写真、その他様々な資料の収集、整理、保存を行っています。このような資料に関する情報をお持ちの方は、年史編纂室までお知らせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 卒業証書、卒業アルバム、学生証など
- 大学その他関連校や学生団体の刊行物、印刷物など
- 校章・襟章、学生団体のバッジなど

特に次の学校の資料を探しています

関西大学予科 / 関西甲種商業学校
第二商業学校 / 関西工業専門学校
関西大学短期大学部 / 北陽商業学校